

ここあプロジェクト “あったらいいなシンポジウム”

岐阜大学シンポジウム



こころの根っこを 育むために ～ 親子のはじまりからをつなぐ ～

乳幼児期は、こころの根っこを育み、生きる力の土台をつくる大切な時期です。子育ては親だけの責任ではなく、社会全体で支えるべきものであり、すべての大人にその役割があります。昨今では、国をあげて子育て支援制度の整備が進められ、地域では妊産婦や親子を支える活動が広がっています。

一方、日々のニュースやSNS等から聞こえてくる声からは、孤独と不安のなかで、声をあげられない親子の姿が見えてきます。子どもと家族に「こころの支援」を届けるしくみをつくりたいと願い、2022年に始まった「ここあプロジェクト」。

今、私たちができるのは、様々な現場の「最前線の取り組み」と「支援者の思い」を伝えることではないかと考えました。

地域で安心して産み育てることができるように。

参加者の皆さんとも一緒になって、親子のはじまりを支えるための“あったらいいな”について、考えていきたいと思います。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



2025年

日時

9月15日

月・祝

13:00-16:30 (開場12:30)

会場

OKBふれあい会館

大会議室 岐阜市数田南5丁目14-53

参加無料

定員150名

先着順

お申込みは、こちらのフォームから

<https://forms.gle/QtLn4xaMpVmdUsgHA>



主催／岐阜大学 共催／こころのげんき株式会社 後援／岐阜県子ども・女性部 子育て支援課

岐阜市子ども政策課、岐阜市教育委員会

(一社) 岐阜県私立幼稚園連合会

(一社) 岐阜県民間保育園・認定こども園連盟



こころの根っこを育むために

～ 親子のはじまりからをつなぐ ～

2025年9月15日（月・祝）13:00～16:30 （会場：OKBふれあい会館）

タイムスケジュール

13:00 挨拶と趣旨説明

13:10 「近年の子育て支援の動向」

北川 小有里（本巣市健康福祉部健康支援課

臨床心理士／公認心理師）

13:30 シンポジウム 「それぞれの現場の取り組みと意思」

医療機関の立場から

鈴木 美砂子（岐阜県総合医療センター臨床心理士／公認心理師）

行政の立場から

片桐 真由美（岐阜市子ども・若者総合支援センター副所長

／岐阜市こども家庭センター統括支援員 保健師）

保育の立場から

川島 俊樹（川島東こども園園長

／岐阜県民間保育園・認定こども園連盟副会長）

NPOの立場から

西岡 はるな（NPO法人こどもトリニティネット代表）

篠田 由佳（NPO法人こどもトリニティネット

子育て支援事業部リーダー）

..... 休 憩

15:30 フロアディスカッション

参加者との意見交流

16:30 閉会

ここあプロジェクトとは

2022年3月、こころのげんき株式会社と松本拓真（岐阜大学）のコラボレーションで始めたプロジェクトです。子どもと家族への心理療法・こころの支援を提供できる場所を確保するため、専門家及び地域の人々の協力のもとに、プロジェクトを推進します。この取り組みがひとつのモデルとなり、皆様の手によって、全国各地に子どもの支援を提供できる場所が広がっていくことを願っています。

友だち募集中！



ここあプロジェクト公式ライン

お問合せ

松本 拓真（岐阜大学教育学部教育講座心理学コース）



matsumoto.takuma.h0@f.gifu-u.ac.jp